

にぎわい



～日本海にぎわい・交流海道ネットワーク～



【富山県富山市】

浜辺の漂着物調査

富山県富山市では、(財)環日本海環境協力センターと連携・協力し、漂着物等による海辺の汚染実態を把握するための調査を実施しています。

平成18年度は、10月3日に岩瀬浜で、岩瀬小学校の5年生31名や、ボランティアの方を含め総勢61名で4班に分かれて調査を実施しました。

調査は、砂浜に縦横10メートルの区画を設定し、区画内の漂着人工物を全て集め、区画ごとにプラスチック類、ガラス・陶磁器など8種類に分類、それぞれの個数及び重量を測定しました。



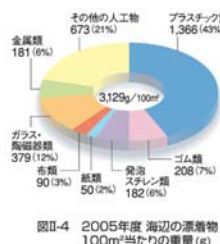
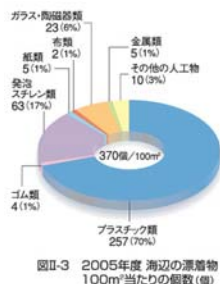
(財)環日本海環境協力センターの調査結果

平成17年度の調査結果によれば、プラスチック類が総個数の70%と最も多く、次いで発泡スチレン類が17%、ガラス・陶磁器類が6%の順でありました。(右図参照)。

また、エリアとしては、九州北部のエリアの個数が最も多く、全般的な特徴としては、日本の海岸を北上するに従い漂着物の重量・個数が少なくなる傾向が見られました。

最近、一部のマスコミの報道等で海外起因の漂着物の存在が注目されていますが、一部の離島を除き国内の海岸に存在している漂着物のほとんどは国内のものであり、その発生した海洋ごみの一部は海外にも流れついている事実にも目を向ける必要があります。

最後に海洋ごみ問題とは、一人ひとりがその役割を自覚することが問題解決への第一歩と思われます。



図II-3 2005年度 海辺の漂着物 100m²当たりの個数(個)

図II-5 エリア別平均漂着物個数の推移

【新潟県村上市】

歓迎 帆船「海王丸」岩船港寄港

岩船港は、新潟県の北部に位置し、新潟港（西港区）とは 45 km、山形県の酒田港とは 90 km の距離にあります。平成 12 年 5 月には、地方港湾の中で、地域の振興のため重要な役割を果たすことが期待される港湾として、特定地域振興重要港湾の指定を受けています。

今回、地域振興策の一環、岩船港港湾緑地完成記念及び越後岩船1200年祭の関連行事として、5月24日（木）から5月28日（月）までの間、帆船「海王丸」を岩船港に招港いたしました。海王丸の寄港中は、歓迎式典、セイルドリル、船内一般公開、ライトアップなど色々なイベントがおこなわれ、期間中 80,000 人を超える方々が港を訪れ帆船「海王丸」に魅了されました。最終日の出港時には、海王丸を見送る大勢の人々が訪れ、乗組員による登檣礼（マストに登り手を振って別れをする。）で感動のフィナーレとなりました。



新潟県村上市



セイルドリルで帆を広げた海王丸



乗組員による登檣礼

【石川県金沢市】

港フェスタいしかわin金沢2007

と き●7月15日(日)開催 9時～17時30分

ところ●金沢港（無量寺埠頭イベント会場周辺）

「港フェスタいしかわin金沢2007」は、体験航海や船内見学等を通じて海や港に親しみ、楽しめるイベントです。あなたも「みなと」へ行きませんか。

◎ 主な催し



石川県金沢市

開催日	時 間(予定)	行 事	開催場所
7月15日(日)	9:00～9:30	【海上安全祈願祭】	金沢港無量寺埠頭
	9:40～9:50	【開会セレモニー】	イベント会場
	10:00～12:00	【船内見学】海上自衛隊護衛艦「あぶくま」「みねゆき」	金沢港無量寺岸壁
	10:00～12:00	【体験航海<事前申込※1>】海上保安庁巡視船「えちご」	金沢港無量寺岸壁
	14:00～16:30	【体験航海<事前申込※1>】 海上自衛隊護衛艦「あぶくま」「みねゆき」	金沢港無量寺岸壁
	13:30～17:00	【船内見学】海上保安庁巡視船「えちご」	金沢港無量寺岸壁

10:30～15:30	【港内航海<事前申込※1>】監督測量船「わかな」	無量寺船溜まり
10:00～16:00	【体験航海】 石川県小型船安全協会金沢支部 プレジャーボート(20隻)	無量寺船溜まり

(*1) 体験航海・港内航海に参加ご希望の方は、事前にハガキによる申し込みが必要となります。お申し込み方法・乗船時間等については、「港フェスタいしかわ in 金沢 2007 実行委員会 (TEL 076-263-3710)」へお問い合わせ下さい。

【その他の催し物】 無量寺埠頭イベント会場・金沢みなと会館

- 地元町会、子供会の芸能披露 ●ハーバーカフェ&屋台村 ●ハーバーコンサート ●海事官署等パネル展
- 地元特産品販売コーナー ●水産物販売コーナー 等

【お問い合わせ先】

(社) 金沢港振興協会内 港フェスタいしかわ in 金沢 2007 実行委員会 TEL (076) 263-3710

【福井県おおい町】

「うみんぴあ大飯マリーナ」がオープン

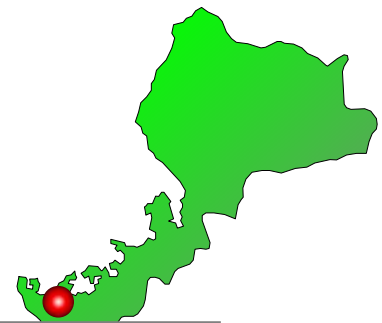
「おおい町」は福井県の最西部に位置し、若狭湾に面した風光明媚な人口9千人余りの小さな町であります。

自然環境を最大限に活かした電源立地の集大成として総合的な観光開発等を目的とした「わかさ大飯マリンワールド計画」において、平成11年から約2ヶ年をかけ約22haの公有水面を埋め立てた「うみんぴあ大飯」の土地に、この4月に「うみんぴあ大飯マリーナ」がオープンしました。

5月13日には、県選出国會議員をはじめ多数のご来賓のご臨席をいただき、オープンセレモニーを開催しました。

当マリーナは、「うみんぴあ大飯」のシンボルとして、また、若狭湾における新たな海洋観光の拠点として期待する施設であり、大人だけの施設ではなく子供たちにもマリンレジャーを楽しみながら学べるエリアとして活用を図っていく計画をしております。

当施設は、海上で104隻の係留、陸上で70隻の艇置が可能な施設を始め、クラブハウス、メンテナンス棟、給油施設等を整備しております。また、海上の浮き桟橋には、給電、給水のボックスの設置や、クラブハウスのエントランスとマリーナの出入口に入退場者管理システムを導入するなど、24時間の管理体制を整えております。



福井県おおい町



オープンセレモニーの様子



うみんぴあ大飯マリーナ全景1



うみんぴあ大飯マリーナ全景2

◎お問合せ先：(株) ベルポートジャパン (指定管理者) TEL 0770-77-2410



北陸のみなとオアシス

北陸地方から、「みなとオアシス新潟」、「みなとオアシス魚津」、「みなとオアシス海王丸パーク」、「みなとオアシス七尾」「能登食祭市場」、「みなとオアシス敦賀」の5つの「みなとオアシス」が誕生しました！！

みなとオアシス新潟～食と花のみなとまち にいがた～

みなとオアシス新潟は、信濃川河口部に位置し、明治元年開港の新潟港の賑わいエリアです。新潟の歴史や文化を展示している「新潟市歴史博物館（愛称：みなとびあ）」の敷地内には「旧新潟税関庁舎（国指定重要文化財）」があり、「信濃川左岸緑地（愛称：みなと・さがん）」からは「萬代橋（国指定重要文化財）」が望めます。また、「山の下みなとタワー」からは日本海や新潟港を望め、隣接地には、“港町にいがた”をイメージした帆船の形をした遊具をはじめ、約70種類の遊具が備えられた公園「山の下みなとランド」がこの4月にオープンし、多くの親子連れで賑わっています。



新潟市歴史博物館（愛称：みなとびあ）
URL: <http://www.nchm.jp/>



信濃川左岸緑地（愛称：みなと・さがん）



山の下みなとタワー



山の下みなとランド

みなとオアシス魚津～“蟹気楼の見える街”魚津～登録認定!!

魚津港（北地区）を中心としたエリアが平成 19 年 3 月 29 日に、国土交通省北陸地方整備局から「みなとオアシス魚津」として登録認定を受けました。多くの人で賑わいました。蟹気楼の見える港として、中核施設の「海の蟹気楼」を中心に、さらなるにぎわいと地域の活性化を図ります。

みなとオアシス魚津登録認定記念式典開催

「みなとオアシス」の登録認定を受け、5月5日の子どもの日に地元イベントに併せて「みなとオアシス魚津登録認定記念式典」を開催しました。式典では魚津市長の挨拶の後、国土交通省北陸地方整備局の吉野次長から、(株)魚津シーサイドプラザの美谷社長へ全国統一の「みなとオアシス」シンボルマーク入りの旗が贈呈されました。式典を祝って、よさこいなどの演舞や紅白の餅まきなども実施されました。

また当日は、魚津の朝市がG.W特別開催として実施されカニ食べ放題や浜焼きコーナーには、市内外からの多くの方で賑わいました。



記念品の贈呈



記念イベント



登録認定記念

みなとオアシス魚津の構成施設



◇海の駅蟹気楼富山
湾で獲れた新鮮な魚介類や食事処、水産加工品をはじめとした魚津の特産物を買うことができる物販施設です。



◇魚津埋没林博物館
国の特別天然記念物である約2千年前の環境変動を物語るスギの原生林跡を展示してあります。



◇魚津港北緑地
4月から6月にかけてひとめ蟹気楼を見ようと大勢の人が訪れる絶好のビュースポットです。



全国統一の「みなとオアシス」シンボルマーク

みなとオアシス魚津おすすめ情報



◇観光遊覧船
営業 4月上旬～10月下旬
料金 大人 1,800円
小人 900円
休 水曜日・金曜日
(お盆、G.W、祝日除く)
連絡先 (株)しんきろう観光
TEL 0765-23-1137



◇魚津の朝市
開催 毎月第2、第4日曜日
7:00～11:00
連絡先 魚津の朝市 実行委員会
(魚津商工会議所内)
TEL 0765-22-1200



◇浜焼きコーナー
開催 土曜・日曜、祝日
(イベント開催時は除く)
連絡先 (株)魚津シーサイドプラザ
海の駅蟹気楼
TEL 0765-24-4301

その他イベント

◇じゃんとこい魚津まつり海上花火大会(8月初旬)[魚津港]

◇魚津産業フェア「まるまる魚津」(10月)[海の駅蟹気楼・ありそドーム]

問い合わせ先

- ◇(株)魚津シーサイドプラザ
- ◇〒937-0000 富山県魚津市村木定坊割2500-2
- ◇TEL 0765-24-4301
- ◇HP <http://www.shinkirou.jp/>
- ◇E-mail info@shinkirou.jp

みなとオアシス海王丸パーク～おしゃれなベイエリアスポット～

中核施設である海王丸パーク（以下「パーク」という。）は、伏木富山港の新湊地区に平成4年7月に開園し、年間80万人が訪れる富山県内有数の観光地となっています。同時に開館した日本海交流センターでは、帆船模型や伏木富山港及び友好港のウラジオストク港に関する資料を展示しているほか、研修室が利用可能です。

パークでは、家族連れを対象としたイベントを随時開催しているほか、各種イベントの会場としても利用されています。

施設案内

・海王丸パーク



帆船海王丸は、昭和5年に姉妹帆船日本丸とともに建造され、平成元年まで半世紀余りにわたり、地球約50周を航海し、11,190名の海の若人を育てました。

平成2年4月から、富山新港において一般公開しています。

乗船料金 大人 400円、小人 200円

開館時間 9:30～17:00(夏期 18:00、冬期 16:00)

定休日 毎週月曜日、祝日の翌日

・日本海交流センター

世界で活躍する代表的な帆船の模型12隻を常設展示しているほか、海と船、さらには伏木富山港や友好港のウラジオストク港に関する資料を数多く展示しています。(入館無料)

また、研修室は各種研修にご利用可能です。(有料)

開館時間 9:00～17:00(夏期 18:00、冬期 16:00)

休館日 毎週月曜日、祝日の翌日



・みなと交流館



港の役割と臨港道路富山新港東西線の建設から完成に至るまでの事業内容を、パネルや模型、ビデオで紹介する施設です。館内の自転車歩行者道実物大イメージパースはどの角度から見ても中央を渡っているように見えます。

・新湊観光船

新湊を代表する資源である富山新港、内川、富山湾を50分で周遊する「内川&11橋巡りコース」(通年運航)などの定番コースのほか、「ホテルイカ観光コース」、「花火見物」など季節の特色を活かしたコースも運航。(有料) 運航日等は要問い合わせ

766-82-1830 新湊観光船



・富山新港臨海野鳥園（海王バードパーク）

立入禁止区域の池、ヨシ原、樹林地などの恵まれた環境に、四季を通じて多くの鳥たちが飛来し、野鳥の楽園となっています。野鳥の観察は、観察センター、観察小屋、観察壁などから行い、自然な姿を楽しむことができます。

オススメ情報

みなとオアシス海王丸パークから車で5分の新湊市街地では、10月1日に350年の歴史を持つ曳山まつりが行われます。絢爛豪華な13基の曳山が昼は花山、夜は提灯山に装いを替え、勇壮に市街地を練り回ります。また、隣接する新湊漁協では、毎年11月に「新湊カニかに海鮮まつり」が実施され、新鮮なカニや魚介類が満喫できます。



問い合わせ先

(財) 伏木富山港・海王丸財団 TEL：0766-82-5181

E-mail park@kaiwomaru.jp

URL <http://www.kaiwomaru.jp>

みなとオアシス七尾「能登食祭市場」～鮮度満点！人と味と祭り～

みなとオアシス七尾「能登食祭市場」は、天然の良港として古くから栄えた石川県七尾港にあります。新鮮な海産物や能登の名産品の販売、レストランやイベント広場があり、様々なイベントが開催されています。また、周辺には開湯1200年の歴史ある和倉温泉や自然豊かな能登島などの観光スポットが多数あります。



情報／能登祭歳時館（観光案内・案内板・情報端末）
交流／モンレーホール・モンレー広場・研修室
買物／鮮魚・水産加工品、能登の銘産・工芸品販売
飲食／レストラン（7店舗）軽食・喫茶（1店舗）
駐車場／普通車（200台）・大型車（15台）

施設と提供サービス

・能登食祭市場

新鮮な海産物をショッピングできる生鮮市場や銘産・工芸館、能登のお祭りを体験できる能登祭歳時館、能登の味を楽しめるグルメ館など、「食べる、見る、買う。」を集めたスポットです。

・七尾マリンパーク

能登食祭市場に隣接し、七尾港や能登島を展望することができます。市民の憩いの場となるイベント広場、親水広場、ボードウォークなどがあり、様々なイベントが開催され多くの方が訪れます。



交流／イベント広場・親水広場



青柏祭

【イベント紹介】

【七尾市内及び食祭市場周辺】

・青柏祭（5月3～5日）

【七尾マリンパーク】

・モンレージャズフェスティバル in 能登（7月）

・七尾港まつり（8月）

【アクセス】

徒歩の場合 JR七尾駅から徒歩10分

自動車の場合 能登有料道路

上棚矢駄ICから30分

ホームページ

能登食祭市場

<http://www.shokusai.co.jp/>

みなとオアシス

<http://www.pa.hrr.mlit.go.jp/minato-oasis/toppage.htm>

みなとオアシス敦賀～国際的な歴史ロマンただよう人道の港 敦賀～

みなとオアシス敦賀には、金ヶ崎緑地、旧敦賀港駅舎、きらめきみなと館などの施設のほか、日本三大松原の1つに数えられる景勝地、気比の松原があります。


これらのうち、当みなとオアシスの中核施設である「金ヶ崎緑地」は、来訪者にとっての憩いのウォーターフロントとしてだけでなく、毎年約3万人が訪れるサマーフェスティバルのイベント会場など、賑わいの場としても利用されています。（平成19年度は「つるが港の祭典 きらめきフェスティバル2007」として7月20日～22日に開催されます）

また、かつて欧亜国際連絡列車の発着場として、ポーランド孤児やユダヤ人難民の上陸地となった歴史ロマンの舞台でもあり、現在、旧敦賀港駅舎において「人道の港 敦賀」パネル展を開催し、「日本とヨーロッパの架け橋」となった敦賀港の歴史を紹介しています。



イベント紹介

七尾マリンパーク

開催月	イベント名	問い合わせ先
5月3～5日	青柏祭	七尾市観光交流課 TEL:0767-53-8424 FAX:0767-52-2812
5月4日	北陸中日新聞花火大会	
7月16日	第12回海の日記念式典・海上安全祈願祭・みなとオアシスお披露目式	七尾市産業政策課 TEL:0767-53-8565 FAX:0767-54-0778
7月28日	モンレージャズフェスティバルイン能登2007	モンレージャズフェスティバル イン能登 実行委員会 (七尾産業福祉センター4F) TEL:0767-54-8820 FAX:0767-54-8821
8月11日	第66回七尾港まつり会場 総踊り、ちびっ子カーニバル、北国花火大会	七尾市観光交流課 TEL:0767-53-8424 FAX:0767-52-2812
9月15～16日	第7回YOSAKOIソーラン日本海のと会場大会	YOSAKOIソーラン日本海組織委員会 TEL:0767-28-5880 FAX:0767-28-5910

編集・お問い合わせ先

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク事務局

北陸地方整備局 港湾計画課 石井

TEL 025-370-6604 FAX 025-280-8783